



ひと、暮らし、みらいのために
厚生労働省

鳥取労働局発表
平成24年11月20日

担	職業安定部職業安定課	長	津村 光明
当	地方職業指導官	福田 豊	
	電	話	0857(29)1707

就職内定率は前年水準を上回る

～ 就職内定率 62.1%、前年同期差 3.7ポイント改善 ～
－ 平成25年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況 －

鳥取労働局（局長 矢澤^{やざわ} 由宗^{よしむね}）は、平成25年3月新規高等学校卒業予定者に関する平成24年10月末現在における求人・求職・就職内定の状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 就職内定の状況について

- (1) 就職内定者は 782人で、前年同期（681人）に比べ 14.8%（101人）増加。
- (2) 就職内定率は 62.1%となり、前年同期（58.4%）を 3.7ポイント上回る。

2 県内求人の状況について

- (1) 求人数は 963人で、前年同期（805人）に比べ 19.6%（158人）増加。
（統計が残る平成7年以降で6番目の低水準）
- (2) 求人倍率は 0.76倍で、前年同期（0.69倍）を 0.07ポイント上回る。
- (3) 県内求人を産業別にみると、宿泊・飲食サービス業で105%（実数で42人）、建設業で69%（実数で29人）、医療・福祉で26.3%（実数で36人）と大幅に増加している。他の産業においては、ほぼ同水準で推移している。

【参考値】県内就職希望者の求人倍率は 0.92倍となり、前年同期を 0.07ポイント上回る。

3 求職の状況について

- (1) 求職者（学校・公共職業安定所の紹介を希望する者）数は 1,260人で、前年同期（1,167人）に比べ 8.0%、93人の増加。
- (2) 卒業予定者のうち就職を希望する者の割合（就職希望率）は 22.3%で、前年同期を 0.9ポイント上回る。
- (3) 県内就職希望者数は、1,048人で前年同期に比べ 10.5%（100人）の増加。
（県内就職希望率は 83.2%で、前年同期を 2ポイント上回る）

4 今後の主な就職支援対策について

- (1) 未内定生徒に対する個別支援の実施
 - ・求職情報作成による個別求人開拓の実施
 - ・学卒ジョブサポーターによる生徒に対する個別支援の実施
- (2) 求人開拓の継続実施
 - ・労働局、鳥取県及び鳥取県教育委員会による個別企業訪問要請の継続実施。
 - ・ハローワークによる求人開拓の継続実施。
- (3) 就職面接会等の開催
 - ・ハローワークによる小規模な就職面接会、事業所説明会の開催
 - ・とっとり就職フェア2013・2月の開催

鳥取会場	平成25年2月6日（水）	13：00～16：30	鳥取産業体育館
倉吉会場	平成25年2月7日（木）	13：00～16：30	倉吉体育文化会館
米子会場	平成25年2月8日（金）	13：00～16：30	米子ワシントンホテルプラザ

【参考】・本調査は、学校・ハローワークの紹介を希望する新規高等学校及び特別支援学校高等部卒業予定者に係る就職の状況を取りまとめたものである。
・平成25年3月新規高等学校卒業予定者の選考・採用内定開始期日は、厚生労働省及び文部科学省により平成24年9月16日以降と定められている。